

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

生体腎提供者の手術で遭遇した静脈破格についての調査と検討
<p><b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2002年1月から2018年1月までに教室で手術が行われた生体腎提供者手術のうち静脈破格を有する者</p>
<p><b>2. 研究目的・方法</b> 生体腎提供者において、適切にグラフトを採取し、安全に手術を遂行するためには解剖の理解が重要である。中でも静脈の処理においては、下大静脈および流入静脈における発生過程の複雑さを背景に、ときどき破格を認めるため特別な注意を要する。術前に十分な画像を評価し、術中は脈管の破格を想定しておかなければならない。2002年1月から2018年1月までに教室で手術が行われた生体腎提供者手術のなかで、遭遇した静脈破格を診療録より調査し、術前の評価と手術の実際を検討する。</p> <p><b>研究期間</b> 2002年1月から2018年3月まで</p>
<p><b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 手術に関する情報（手術日、手術方法、手術時間、出血量）、提供者背景（年齢、性別、身長、体重、既往歴）および臨床検査項目（血液、生化学、CT）</p>
<p><b>4. お問い合わせ先</b></p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：        所属：昭和大学 消化器・一般外科      氏名：吉武 理        住所：品川区旗の台 1-5-8              電話番号：03-3784-8541</p> <p>研究責任者：吉武 理</p>